

製品名

ボンエポコート#15MP

AGCコーテック株式会社

系 統	特殊変性エポキシ樹脂系塗料		
特 徴	1. 特殊エポキシ樹脂の配合により可とう性、防食性に優れ、各種素材(亜鉛めっき、アルミ材、ステンレス等)に対する付着性に優れています。 2. さび止め顔料は低公害で且つ防食性に優れた非鉄金属系顔料を選定し、使用しています。 3. 塗膜凝集がマイルドなため、上塗の選択性が広く、塗装作業性に優れています。 4. 硬化性に優れ、年間を通じて使用可能です。		
用 途	1. 橋梁、鋼管杭、プラント、コンテナ 2. 建築構造物 3. 船舶、機械船、コンテナ等		
荷 姿	16 kgセット (塗料液 12.8 kg 硬化剤 3.2 kg)	4 kgセット (塗料液 3.2 kg 硬化剤 0.8 kg)	
混 合 比	塗料液:硬化剤 = 4 : 1	色 相	白、グレー
ポ ッ ト ラ イ フ	8 時間 (23°C)		
乾 燥 時 間	指 触(23°C) 1時間 半硬化(23°C) 8時間 硬 化(23°C) —	塗 装 間 隔	次工程までの放置時間(23°C) 下限 16時間 上限 10日
標準所要量 (kg/m ² /回)	下限 — 上限 — エアレス:0.25、刷毛:0.19	標準塗膜厚 (μm/回)	60(ドライ)、128(ウエット)
塗 装 方 法	エアレススプレー、刷毛	主な適用法令 塗料液 労働安全衛生法 有機則(第2種有機溶剤) 消防法 第4類第2石油類(非水溶性) 危険等級 III 硬化剤 労働安全衛生法 有機則(第2種有機溶剤) 消防法 第4類第1石油類(非水溶性) 危険等級 II	
希 釈 剤	ボンエポコート#15MPシンナー		
希釈率(重量比%)	下限 0 上限 5		
固 形 分 (%)	塗 料 液 73 硬 化 剤 30 混 合 液 64		
比 重	塗 料 液 1.40 硬 化 剤 0.90 混 合 液 1.27		
有効期間【品質保証期限】(未開封)	塗料液 12 ヶ月(製造後) 硬化剤 12 ヶ月(製造後)		
塗 装 上 の 注 意	1. 乾燥時ならびに塗料取扱い時には、換気を充分に行い火気厳禁とする。 2. 鋼材表面温度が50°C以上では異常塗膜になる場合があるので施工は避けること。 3. 低温時において乾燥は著しく低下し、乾燥過程で塗膜欠陥が生じることがあるので、5°C以下の気温が連続する場合の施工は避けること。 4. 2缶混合後、60~100メッシュのふるいで濾過してから使用すること。		
備 考	詳細はSDSをご覧ください。		

制定:2008年10月2日

改訂:2017年11月9日

取扱い上の注意事項

1. 取扱い方法及び保管

- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、更に頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等を着用して下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、ウエスで拭きとって、水をはった容器に保管して下さい。
- ・ 塗料あるいは溶剤等の付着したウエスや塗料カス、スプレーダスト等は廃棄するまでは、必ず水に漬けておいて下さい。
- ・ 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ・ 缶上部の取っ手は手下げ専用です。ロープやフック等を取っ手に取り付けてつり下げないで下さい。
- ・ 貯蔵中は容器を密閉し、直射日光や雨のあたらない、換気の良い一定の場所を定めて保管して下さい。
- ・ 部外者の出入りできないところで、かつ子供の手の届かないところに保管して下さい。

2. 救急処置

- ・ 皮膚や着衣に付着した場合は、水やせっけんで十分に洗い落とし、皮膚に痛みや外観の変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けて下さい。

3. 火災時の処置

万一、火災が発生した場合には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。

4. 廃棄

- ・ 廃材、材料の付着したウエス等は安全な方法で保管し、廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- ・ 容器は中身を使い切ってから、廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。

5. 誤使用

- ・ 本来の用途以外(シンナー遊び、汚れ落とし等)に使用しないで下さい。
- ・ 指定された以外の材料と混合しないで下さい。

6. 詳細情報

- ・ 詳細な情報が必要な時は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。